

ほくたん便り だよ

No.5 2008(平成20年)
5月発行

編集 / 発行 : 北但行政事務組合
組合構成市町 : 豊岡市・香美町・新温泉町



広域ごみ・汚泥処理施設

候補地が決定!!



「森本・坊岡区」に

(豊岡市竹野町)

4月23日に第11回候補地選定委員会
が開催され、協議の結果、全員一致で
森本・坊岡区(豊岡市竹野町)を広域ご
み・汚泥処理施設の候補地として選定
されました。

選定委員会

慎重な審議、 検証を踏まえて 選定

理解度が高い箇所を選定

4月23日、豊岡市立図書館で第11回候補地選定委員会が開催され、森本・坊岡区が候補地として選定されました。その後、寺嶋委員長から中貝管理者に選定結果が報告され、同日、直ちに北但1市2町長で構成する組合正副管理者会を開催し、委員会の報告とおり「森本・坊岡区」を正式に候補地として決定しました。

委員会は昨年11月に設置されて以来、先進地視察や候補地の現場確認なども行い慎重な審議、検証を踏まえて選定されました。また、報告書では、選定地において循環型社会の実現にふさわしい、環境創造の取り組みがなされるよう期待するものです」との提言もなされています。

委員会では、次ページ選定手法フロー図のとおり、市

候補地選定結果について

森本・坊岡区を選定した理由	
・両区とも総会、全体集会において、候補地として選定された場合、それぞれ受け入れ及び容認することが確認されており、両区とも区としての理解度は高いと思われる。	
・進入路については、現市道を拡幅しないことを望まれており、組合が検討した結果、民家からさらに離す計画とすることも可能であると見込まれる。	
・敷地・進入路工事の難易度については、3候補地に大きな差は無い。	
・収集運搬効率においては、特に大きな差はないが、3候補地の中で最も優れている。	
・以上から総合的な観点において、森本・坊岡区を選定した。	

森本・坊岡区以外の候補地について 第10回選定委員会(H20 3 22)

候補地名	選定から外す理由
辻区	<ul style="list-style-type: none"> 当該地区の土地関係者調査の結果、付替道路部、進入道路部及び敷地内に反対声明が明確な隣接地区在住者が存在している。 このため、用地の入手が困難であると判断したため。
伊賀谷区	<ul style="list-style-type: none"> 当該地区(候補地)付近に「二見水源」があり、杭工事等による地下水脈の影響について調査する必要があるが、調査には3～4年かかるものと見込まれる。 搬入路・工事用道路の取付工事延長が長く、工費・工期の面で問題が多いため、これらの不確定要素を払拭し難い。

第11回選定委員会(H20 4 23)

候補地名	選定をするに至らなかった理由
小河江・八代区	<ul style="list-style-type: none"> 河道掘削土埋立てによる軟弱土(有機質土)の長期的対策が課題として残る。 八代区から施設候補地選定についての「申し入れ書」が、八代地区区長会から反対の「申し入れ書」がそれぞれ組合に提出されており、理解を求めるためには、時間を要すると思われる。 このため、当該地区は建設に至るまでに相当期間を要することから、今回は見送ることとした。
口小野・袴狭区	<ul style="list-style-type: none"> 施設用地が調整池と施設建設用地に分離されるため、将来にわたって維持管理上の課題が残る。 収集運搬効率においては、特に大きな差はないが、3候補地の中では最も劣っている。 袴狭区において、営農者の風評被害を懸念する声が増しに強まり、区としての姿勢も後退していると思われる。 このため、当該地区は建設に至るまでに相当期間を要することから、今回は見送ることとした。

町有地、土地情報が提供された候補地、除外条件をクリアし、リストアップした候補地の3つの枠を決め、まず一次評価等を行い一次候補地5箇所を選定し、公表されました。その後、二次評価を行って3箇所を選定、さらに1箇所を選定されました。

5箇所から「森本・坊岡区」を選定した理由は、両区とも候補地に選定された場合、それぞれ受け入れ、容認していただくことを区で確認していた

度が高いこと、また、他の候補地に比べ、収集運搬効率が高いことなど総合的な観点から選定されました。その他の箇所において、選定から外す、または、選定に至らなかった理由は別表のとおりとされています。

今後の予定や計画

今後の進め方につきましては、まず生活環境影響調査を実施させていただきよう、地元にお願ひする予定です。これは、施設が完成した際、生活環境に及ぼす影響をあらかじめ予測、評価し、施設整備

計画に反映させます。そのため1年間かけて、大気や河川の水質、騒音などを事前に調べることが法律で義務付けられているものです。

また、施設を設置する区に対しては、これまでお知らせしているように、循環型社会の実現にふさわしい先進的な環境創造の取組みを展開するための「地域振興計画」を施設建設とセットで実施していく方針を明らかにしています。そのため、今後地元地区の皆様と十分に協議しながら具体

的な計画を作成していくこととしていきます。

さらに地区住民の皆さんの環境に対する不安や疑問などにお応えするため、まずは最新鋭の近代的な施設を見ていただくことが重要と考えているため、類似規模の先進地視察の実施を考えています。また排ガスやダイオキシンに詳しい第三者である学識者や専門家を招いての学習会、研究会等を予定して、理解を深めていただくよう努めます。

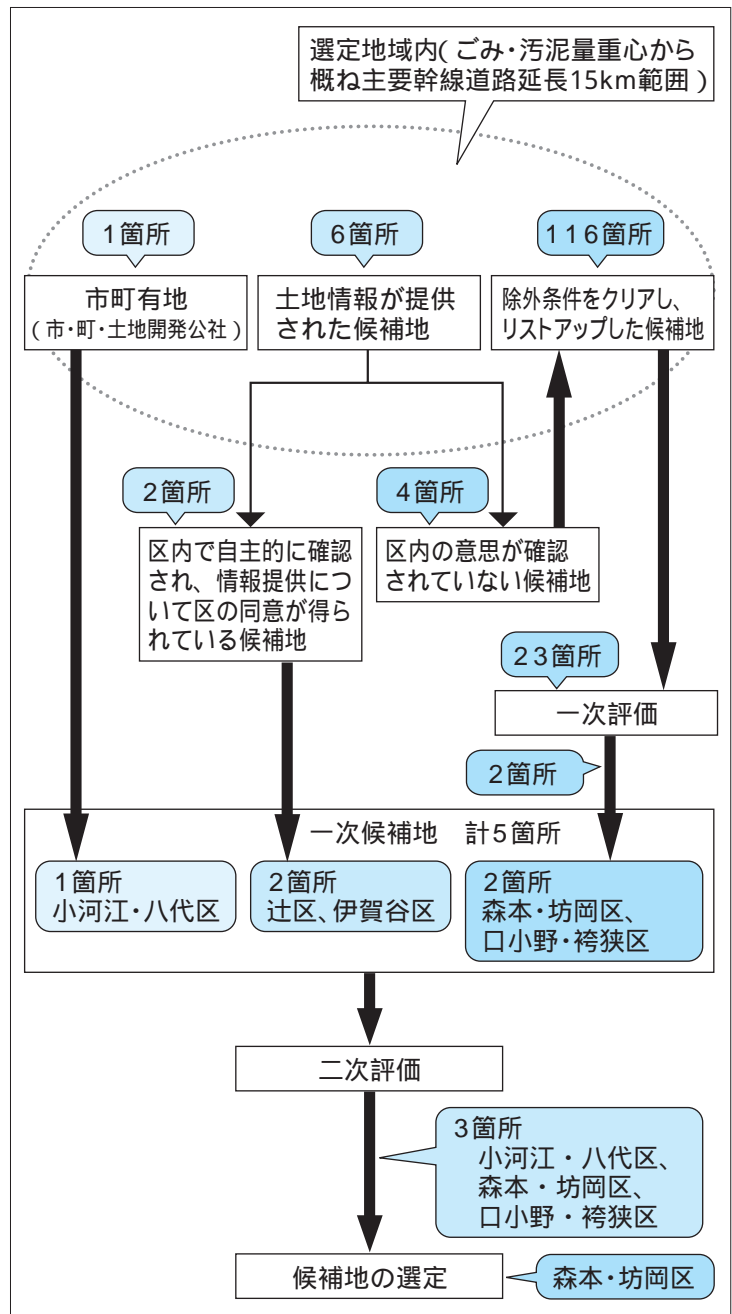
候補地選定委員会 主な取組み経過表

月 日	内 容
H19.9.14	委員会方式による候補地選定方針の決定 施設候補地選定方式について、直接決定方式、委員会方式、公募方式の3つの方式を比較検討し、委員会方式に決定した。
10.1	住民代表公募委員の募集 3名の委員を公募
10.19	学識経験者選定委員の委嘱 3名
11.1	住民代表等委員の委嘱 12名
11.6	住民代表委員による先進地視察 場所：福知山市環境パーク、クリーンセンター加古川
11.21	第1回候補地選定委員会開催(一部公開) 選定委員会委員委嘱について、正副委員長の選出等
12.19	第2回候補地選定委員会開催 委員会の進め方について等
H20.1.9	第3回候補地選定委員会開催 一次評価項目(案)について等
1.10	第4回候補地選定委員会開催(非公開) 一次評価項目修正について等
1.15・21・22・27	代表委員による現地確認
1.28	第5回候補地選定委員会開催 5箇所選定・公表
2.12・15・18	委員による現地確認
2.19	第6回候補地選定委員会開催 一次候補地(5箇所) 現地確認の報告 二次評価項目について等
2.26	第7回候補地選定委員会開催(非公開) 各候補地区意見聴取について 市有地及び情報提供地の除外条件等の 検証について等
2.27	第8回候補地選定委員会開催 二次評価について等
3.7	第9回候補地選定委員会開催(非公開) 二次評価について等
3.22	第10回候補地選定委員会開催 候補地3箇所の選定・公表
4.23	第11回候補地選定委員会開催 森本・坊岡区を候補地として選定・公表

第11回候補地選定委員会(4月23日)



候補地選定の手法フロー図



寺嶋委員長から選定報告を受ける中貝管理者

施設建設に ご理解とご協力を

北但行政事務組合
管理者 中 貝 宗 治

選定委員に謝辞を述べる中貝管理者
(右) 藤原副管理者(中) 馬場副管
理者(左)



定いたしました。一致をもちまして候補地と決めたしました。施設の円満な建設に向けては、周辺地区などのご理解も重要な課題です。隣接地区・周辺地区に対しても事業説明会、環境学習会等を開催し、「安全・安心な施設」として全幅の信頼を寄せていただくなかで、円滑な施設整備が行えるよう努めて参ります。また、施設を建設する地区につきましては、施設整備と

去る4月23日、第11回選定委員会が開催され、同日、寺嶋委員長より「広域ごみ・汚泥処理施設候補地」として、「森本・坊岡区」を選定したとのご報告をいただきました。報告をいただいた後、直ちに「組合正副管理者会」を開催し、委員会選定結果について協議を行いました結果、委員会報告のとおり「森本・坊岡区」を、全員

同時に生活環境保全と増進に配慮し、循環型社会の実現にふさわしい先進的な環境創造の取組みを展開するための「地域振興計画」も合わせて実施させていただきます。「ごみ問題」は、社会生活を営む上で避けて通れない問題であり、衛生的に生活していくためにも処理施設は必ず必要なものです。このたび、選定された地区住民の皆さま、また周辺地域の皆さまにおかれましては、本事業の推進につきまして、何とぞ格別のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

また、北但1市2町の住民の皆様におかれましては、さらなるごみの減量化、資源化に努めていただき、よりスリムな施設整備が推進していくよう、ご協力のほどよろしくお願い致します。

候補地決定までの主な経過

時 期	内 容
H16年 6月	施設推進協議会総会にて、豊岡市日高町上郷を適地として絞り込む。以降、同区と生活環境影響調査実施等について交渉開始する。
H19年 7月	上郷区から上記調査受入れは不同意との回答があり、同区での建設を断念する。
9月	選定方式を委員会方式とする。
11月	学識者、市・町民、公募委員、行政職員15名で構成する「候補地選定委員会」を設置。第1回委員会を開催する。
H20年 1月	第5回委員会にて、小河江・八代区、辻区、伊賀谷区、口小野・袴狭区、森本・坊岡区の5箇所を一次候補地として選定する。
3月	第10回委員会にて、5箇所から、小河江・八代区、口小野・袴狭区、森本・坊岡区の3箇所を選定する。
4月	第11回委員会にて、森本・坊岡区を候補地として選定する。

第50回 議員協議会を開催

5/2

候補地の選定及び決定に至るまでの経過、委員会での選定理由等を組合議会で説明、報告し、その後質疑が行われました。また、協議会閉会后、組合職員の案内により、組合議員が現地確認を行いました。



ホームページを 開設しています

北但行政事務組合では、ホームページを開設し、これまでの取組みや協議内容などを公開しています。下記のURL(ホームページアドレス)をご覧ください。

URL <http://www.hokutan.jp>

